

# 中学生の翼帰国報告

浮金中2年

石井 裕貴



(左) 石井裕貴君

私は、10日間アメリカで体験してきたことは、とても貴重でたくさん思い出ができた研修でした。

私は、ホームステイをする前に、食事は口に合うか、友達ができるか、英語が通じるかなど不安でした。

しかし、アメリカに行くとホームステイしてみると、考えていた不安も消え、毎日本当に楽しく体験ができました。友達もたくさんでき、毎日がすごく楽しかったです。

私は、何事にも意欲を持って挑戦する」という目標を持ってアメリカに行きました。日本では体験できないことばかりでした。本当にありがたいございました。またアメリカに行きたいです。

小野中2年2組

先崎安梨紗

私たちは、7月22日にアメリカへ向けて出発しました。ホス



(左) 先崎安梨紗さん

トファミリーはどんな人たちなのかとても不安でしたが、英語をゆっくり話してくれたり買物にも一緒に連れて行ってくれたり、とてもやさしいホストファミリーで10日間があつという間に過ぎていきました。

一番印象に残っていることは、ニューヨークへ行き、自由の女神を見て感動しました。ニューヨークは、高いビルばかりでどろきました。

この体験をこれからの生活に生かしていきたいと思えます。また将来アメリカやいろいろな国に行ってみたいです。中学生の翼に参加して、本当によかったです。

小野中2年2組

先崎 千佳

私は、この中学生の翼で、た



(中央) 先崎千佳さん

くさんのことを学びました。アメリカのグレンロックは小野町と同じくらいとても豊かなところでした。一番おどろいたところは、ゴミが1つも落ちていないことがびっくりしました。

私は、グレンロックは小さい町だと聞き、小野町より小さいのかなあと思いました。でも、家がたくさんあり小野町とは違う小さな町でした。でも、みんなとてもいい人達ばかりで私のホストファミリーも私にいろんな所をたくさん見せてくれました。そのほかに、もほかのホストファミリーの人ともとても仲良くなれました。

来年も行きたいけれど行けないので、来年の2年生に楽しんでもらいたいです。

小野中2年1組

村上 彩

アメリカに行く前、私は不安と早く行きたいという気持ちでいっぱいでした。

実際アメリカに行くと、ホストファミリーと会ってからは少しだけ不安はなくなりましたが、わからない英語も少しありましたが、ホストファミリーの人が本などを使ってくれたので安心しました。

アメリカは、日本とぜんぜん生活が違い、例えば、家に入る時にくつを脱がないことや、朝は軽く夜はたくさん食べるなど少しとまどいがありました。

アメリカに行くと、毎日が初めての体験で、すごく勉強になりました。次にアメリカに行く時は、この体験をいかしたいと思えます。



(左) 常恒知美さん (右) 村上 彩さん

小野中2年2組

常恒 知美

私は、アメリカに行く前は、英語は簡単な単語だけ使っていました。しかし、アメリカに行くとみると、やはり話したい事がうまく話せず、まっただけでした。しかし、ホームステイ先のウエドファミリーの人達は、日本語が英語で訳してある本などを使ってくれ、少しは話す事ができました。一番思い出に残った事は、'drumstruck' というミュージカルです。見て

いる人も一緒に太鼓をたたいたり、歌を歌う事ができて、とても楽しかったです。アメリカから

ら学ぶ事が多くて、日本の事をあまり教えられなかったけれど、今度は日本の事をたくさん教えたいです。

小野中2年1組

會田ほのか

約13時間、日付変更線を飛び越えて初めてアメリカの地に立ちました。毎日毎日が感動で7日間、あつという間でした。23日が誕生日だったので、アメリカでみんなに祝ってもらったり、ホストファミリーが本当の家族のように受け入れてくれたり不安に感じることは何ひとつありませんでした。

英会話の上達と正確な発音を感じるのも目的のひとつだったので、ホームステイ先ではできるだけ一緒に過ごし、会話をたくさんするよう心がけました。通じたことはとても自信になり、感動でした。

習っている習字も日本の文化として伝えてくれることができ、良かったと思います。別れの日はずら涙がでましたがまたいつか行きたいと思えました。



(左) 會田ほのかさん